
魔法少女リリカルなのは 氷壁の城の主

PANDORA

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは 氷壁の城の主

【Nコード】

N05220

【作者名】

PANDORA

【あらすじ】

機動六課解散から3年。

ミッドチルダは、緩やかにだか平和への道を歩んでいた。

だが、その平和を嘲笑うが如く、ミッドチルダに突然訪れた、連続
猟奇殺人事件。

機動六課の元メンバーに届いた招集。

聖王教会最強の騎士。

また、彼女達を中心に物語は紡がれる。

プロローグ

第1管理世界、ミットチルダの最北端に、地図にも載ってない、とある島がある。

その島の季節は一年中冬であり、吹雪が絶えず吹き荒れている。それ故に、人が住める様な環境ではない。

だが、その島には建築物が存在している。

その建築物を一言で言い表すならば、巨大な”ドーム”である。

”ドーム”は、楕円形を半分に分った様な形をしている。

一年中吹き荒れる吹雪にもビクともしないその堅牢な楕円半球形のドームは、関係者から”絶対氷壁”と呼ばれている。

”絶対氷壁”と呼ばれている由縁は、”絶対に、外部からの無断侵入及び、破壊は不可能”だからだ。

故にこの”絶対氷壁”を破壊出来た者は、誰一人としていない。無論、侵入出来た者もない。

そこで気になるのは、”絶対氷壁”と呼ばれるこのドームの中である。

氷壁の中は、外の吹雪が吹き荒れる世界とは一変して陽光の様な明かりに包まれている。

そして、巨大な城が佇んでいる。城はドームの天井に届きそうな位に巨大だが、その巨大さに似合わない程に綺麗な装飾が施されている。

ここは『氷壁の城』。

世俗とは完全に逸脱した場所。

それ故に、普通とは違い、危険な物がある。

ここは保管庫。

古代遺失物『ロストロギア』を封印し、管理するための場所。

此所には数え切れない程の古代遺失物が保管され、とある家系により管理されている。

その家系とは、かつて古代ベルカにて霸王と言われた者の分家に当たる。

だがこの家系の子孫は、今や指の数程も居ない。

たった一人、今は一人だけだ。

今日この日より…。

辺り一面の血の海に、沈むは幾多の屍。

その場景は、まさに地獄。

鼻をつく血と腐肉と、焼きごかされた人肉の臭い。

流れる鮮血と、潰された頭部から飛び出た脳髓。

屍の山と、掻き漁られた内蔵に、引き摺り出された腸。

血の海を泳ぐ眼球は充血し、血と同じ色に染まっている。

割り箸の様に裂かれた四肢は骨身を晒し、人の中身の醜い部分を表しているかの様だ。

…そして、普段は優しげな表情や厳しい表情、悲しい表情や怒った表情などのさまざまな表情を見せていた顔は、もう見る影もない程に豹変している。

皮膚は刈り剥がされ、耳や鼻、唇は削ぎ落とされ、眼球はくり貫かれ、頭髮は皮膚と一緒に引き剥がされていて、…表情はもう判別の

仕様も無い。

だが、そんな地獄にたった一人、佇む影。

影は、碧銀の長髪に、鋭い光りを放つ碧眼で、あまりにもこの場に似合わない綺麗な容姿をしていた。

しかし、身体中を血の色に染めていた。

この場を支配するのは地獄。

憎悪、怨念、狂気、悲しみ、苦しみが渦巻く。

そんな場に、彼が居る意味など、誰も知らない、彼自身すら知らない。…わからない。

ただただ、彼は立ち尽くす。

この地獄たる世界に…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0522o/>

魔法少女リリカルなのは 氷壁の城の主

2010年10月10日19時33分発行